

さざなみ大漁通信

～今月のご挨拶～

さあ、梅雨が明けました！キラキラ太陽の季節となりましたね、各地で開かれる夏のイベントがほんとうに楽しみです。熱中症には気を付けて、水分補給はこまめにしましょう～！今月末からはパリオリンピック！テレビからも目が離せません！

さて、今月の壁画アートは「きらめく天の川」です。金色の折り紙を根気よく、一枚一枚丁寧に折り上げ、天の川に見立てました。見応えある作品に仕上がりました。作業に参加していただいた皆様、お疲れさまでした。



今年の七夕も、用務員さんに素敵な笹を準備していただきました！短冊には、皆さんが願い事を次々に書かれ、笹に飾り付けて、願いが叶うよう念を入れられていました。「大きな車がほしい」との願いもありました(笑)



今月は高校生の福祉実習を受け入れました。さざなみでの支援を素敵な笑顔で、一生懸命に取り組まれていました！フレッシュ感、見習いたいです！

～キーホルダーを作りました！個性的な作品ばかり！～



フラ板の上にお好きなイラストを描き、形を切り抜き、そして、最後にはオーフン
トースターに入れて、成形しました！個性豊かなキーホルダーに仕上がりました！



皆さん、バックに付けられました！ やっぱり、自分で作った物は愛おしいですね～！

☆編集後記☆

来秋の NHK 連続テレビ小説が「ばけばけ」に決まりました。松江の没落士族の娘・小泉セツがモデルの物語で、松江市内は「だんだん」に続く作品とのことで、にわかに活気づいています。「だんだん」から「ばけばけ」、意図的なんでしょうか。

さて、話しは変わりますが、私（サビ管）は以前から安住紳一郎アナの語り口や立ち振る舞いを仕事上の参考にしています。対人援助サービス業に従事する者として、援助スキルの教科書やハウツー書籍は山ほどありますが、私は何故か、安住アナを、良い手本としてます。TV 番組を通じて、穏やかで的確な語り方や、ちょっと笑みがこぼれる返し方など、すごい人がいるもんだ、と見ています。私としては、少しでも利用者様、ご家族様が接し易いサビ管だと感じていただけるように努めています。そして、安住愛が高じて、いつの頃からか、TBS ラジオの「安住紳一郎の日曜天国」という番組をポッドキャストを通じて拝聴するようになりました。先日の内容は、安住アナが出身地の帯広で、実姉と列車に乗っていた時のエピソードが語られて、そのあまりにも感動的な内容に心が震えたものです。ちょっと個人的な話しになりまして、引かれた方がおられましたら、すみませんでした（笑）

さあ、パリオリンピックも開幕し、その熱気をさざなみでも体感して頂きますよ～！

発行責任者：管理者 清水美和子 TEL：0859-45-5407 Fax：0859-45-1107